

6 月定例教育委員会会議録

- 【1】開催日時 令和8年6月25日（木）14時54分～16時45分
- 【2】開催場所 武雄市役所 4階会議室
- 【3】出席者名 教 育 長：松尾教育長
教育委員：松尾委員、竹内委員、落合委員、馬原委員
事 務 局：江上こども教育部長、野口こども教育部理事、真崎教育総務課長、緒方こども未来課長、武村こども未来課参事、石橋新しい学校づくり課長、山口新しい学校づくり課参事、武富多様な学び支援室長、井手新文化交流拠点整備室長、原文化課長、井手生涯学習課長、溝上図書館・歴史資料館長、松尾教育政策推進室長補佐、杉原教育総務課長代理
- 【4】傍聴者数 なし
- 【5】報道関係者 なし
- 【6】議事録署名人の指名 〔落合委員を指名〕
- 【7】前回会議録の承認 令和8年5月定例教育委員会会議録
- 【8】教育長の報告

1. はじめに

- ・学校訪問(前半) 西部教育:6/29 若木小 6/30 西川登小 7/8 東川登小 7/9 橘小
7/10 武雄北中 7/14 朝日小
市 教 委:7/13 山内中 7/15 武雄中 8/31 山内東小
- ・わんぱくスクール青島キャンプ 7/18～7/19(1泊2日) プログラムは今後決定
- ・雄武町交流開校式 6/21:団長:竹内職務代理、教員:森先生(武雄小)、岸本(生涯学習課)
7/31(金) 8:45～ 学校交流(朝日小) 13:30～ 武雄市表敬訪問
8/1(土) 9:00～ 対面式 9:30～ ファミリー交流 19:30～ お別れ式
- ・セパタクロー女子日本代表強化合宿(別添 7/13～7/16 7/15 御船小5,6年生と交流)

2. 今後の研修会・懇談会

- (1)佐賀県市町教育委員会連合会定期総会並びに研修会(7/3 金 グランデはがくれ2階)
講師:SAGA部活プロジェクト推進総括コーディネーター 島 一満 氏
演題:中学校運動部活動地域展開に関すること
- (2)西部地区市町教育委員会連合会研修会(8/21 金 武雄アジア大学301教室)
総 会 14:30～15:10

大学紹介 15:20～15:30(久保秀幸学生部長・教授)

研 修 会 15:30～16:30(小長谷有紀学長・教授、質疑応答も含む)

演題：人口減少時代の学校づくり・地域づくり

～「小さくなる」からこそ生まれる新たな価値～

施設見学 16:40～17:00

(3)市連Pとの教育懇談会(8/28 金及び1/29 金の予定 協議題は今後決定)

(4)市町村教育委員会研究協議会(10/2 金 博多国際展示場&カンファレンスセンター)

3. その他

・地区中体連：6/20(土)、6/27(土)、6/28(日)、7/4(土) ※別紙参照

・県中体連：7/18～22 軟式野球(ひげしん：4日間、サンスポーツランド北方：18日)

・令和9年度 教員採用選考試験受験申込状況(6/14 一次試験実施済、7/3 合格発表)

・小 学 校 採用予定数約150人に対し申込数217人(1.4倍) 前年度180人 /+37

・中 学 校 採用予定数約115人に対し申込数191人(1.7倍) 前年度161人 /+30

・高等学校 採用予定数約55人に対し申込数210人(3.8倍) 前年度205人 /+5

・養護教諭 採用予定数約5人に対し申込数118人(23.6倍) 前年度100人 /+18

※試験区分は上記のほか、特別支援学校の試験区分があり、全体で+105の811人

・6/10 デジタル教科書正式導入へ関連改正法成立2030年度から小学校に正式導入

【9】議 事〔公開〕

(1)提出議案

第5号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について

第6号議案 武雄市子ども・子育て会議設置要綱の一部を改正する要綱

(2)報告事項

①武雄市子どもの貧困対策会議委員の委嘱

②武雄市子ども・子育て会議委員の委嘱

③武雄市図書館・歴史資料館協議会委員の委嘱について

④公民館運営審議会委員の委嘱について

⑤学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

⑥武雄市子育て総合支援センター協議会委員の委嘱

⑦図書館の選書について

⑧各課からの行事報告

【10】議 事〔非公開〕

(1)協議事項

①令和8年度（令和7年度分）評価委員会提出「点検・評価シート」について

(2)報告事項

①奨学資金制度について

②適正規模・適正配置について

③分校の本校への統合による教育環境充実について

【11】次回開催日程について

令和8年7月23日（木） 15時～ 4階会議室

【12】その他

【13】閉会

午後2時54分 開会

○教育長

そしたら全員おそろいですので、5分ほど早いですけれども、6月の定例教育委員会をこれから始めたいと思います。

議事録署名人の指名ということで、5月の議事録は竹内委員さん、そして、6月の議事録は落合委員さんということで、署名人をよろしくお願いします。

続きまして、非公開関係の議決でございます。

本日の日程の表紙の裏、次の面を御覧いただきたいと思います。

5番が公開議案です。今日は報告関係が多くなっていますが、公開して、6番目が非公開の議事ということで、1件の協議事項と3件の報告事項ということが非公開としていただいております。これは公に今の時点でできないものということでございますので、非公開にすることと考えておりますが、非公開ですること賛成の委員さんは挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。そしたら、6番目の議事、協議事項1件と報告事項3件については非公開で進めていきたいと思っています。

では、5月の会議録の承認ということで、何かお気づきの点はございましたでしょうか。

○松尾委員

11ページの私の発言のところなんですけれども、私の発言の9行目のところで、「「個別最適な学びと協働的な学びとは」ということでテーマにして」となっているんですけれども、「ということ」をテーマにして」に訂正をお願いしたいなと思います。

○教育長

「ということ」をテーマにして」ですね。

○松尾委員

はい。

○教育長

よろしいでしょうか。はい。あと、ございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

では、前回5月の会議録は承認をいただいたということでよろしいでしょうか。

そしたら、私のいつもの報告ということでいきたいと思います。

いつものとおり、私の資料をお出しいただきたいと思います。

この時期までまだ今年は学校訪問があっておりませんが、いよいよ来週から学校訪問ということで、西部教育事務所の訪問、そして、市教委単独の訪問ということで、市教委の8月前半までの学校を挙げています。分担が決まったと思いますけれども、どうぞよろしくお願いします。8月31日が山内東小のほうですね。

夏休みになってすぐに、わんぱくスクールの青島キャンプを例年行っています。今年も行

いますけれども、今までは2泊3日で行っていたんですけれども、暑さが厳しいとかいうこともありまして、2泊3日から1泊2日に短縮してということで進めていきたいと思っています。

この前の日曜日、雄武町交流開校式を行いまして、団長で竹内職務代理、そして、武雄小学校の森先生という方、男性の先生ですけれども、教員として行ってもら、そして、生涯学習課の岸本さん、3名が引率団ということで、武雄での主な行事は、7月31日と8月1日の両日が武雄市での主な交流になります。

セパタクロー女子の日本代表が武雄で合宿をすると。セパタクローは御存じですかね。3人で足で蹴って、バレーボールのような競技ですね。3人が1組で、足で蹴ってという、ホームページで見ていたらすごい競技だなと思いました。それで、7月12日日曜日に武雄に入られて、15日に御船が丘小学校の5・6年生と交流したり、練習風景を公開されたりします。次のページにその日程表を載せています。なかなか見る機会がない競技でありますので、時間があったらケーブルワン・スポーツパークでの合宿ということで御覧いただければと思います。そして、そのまま、今年は名古屋でアジア大会ですので、このチームがアジア大会に出るということです。

2番目の今後の研修会・懇談会ということで、毎回、研修の項目は出ささせていただいておりますが、中身がだんだん分かってきました。(1)番が7月3日グランデはがくれであります県の定期総会と研修会ですが、研修会の中身が島先生の講演で、中学校運動部活動の地域展開ということで、この島先生は武雄市の部活動の検討委員会のときにもオブザーバーで来ていただいていた、武雄の動きもよく御存じの先生です。

(2)番目の西部地区ですね、8月下旬に行いますけれども、武雄アジア大学の301教室で行います。定期総会を行いまして、大学紹介、そして研修会ということで、そういう時間帯で行って、「人口減少時代の学校づくり・地域づくり」ということで、小長谷学長さんに講演をいただくということになります。そして、施設見学をして、5時半からオンドホテルで懇親会ということになります。

(3)番目は、毎年のことですけれども、市連Pとの教育懇談会ということで、この前のPTA総会のときの冊子には、8月28日金曜日と1月29日金曜日ということで、今後、協議題を決定していきます。

そして、一つ分かっていなかったのが市町村教育委員会研究協議会、これは文科省主催のものが、去年はオンラインで各部屋に分かれて1月にしましたけれども、今回は、それもあると思いますけれども、会場が福岡でありますので、行けるところではあります。まだ申込書とかは来ていませんので、10月2日、博多国際展示場ということで、博多駅の筑紫口から歩いて10分か15分ぐらいのところに会場があるようです。申込みが来ましたら、現地に行くか、1月ぐらいにオンラインで参加するか、そういうことになるかと思っています。

前日も博多であったとき行ってもらいました。

中体連がこの前の土曜日から始まりました。剣道だけがあつて、それと、県大会のバドミントンがそのこの体育館でありましたけれども、地区大会、今度の土日がメインですけれども、7月4日まで、これも別紙参照ということで日程表を3、4ページに入れておりますので。

それと、県の中体連が武雄でもあります、ひげしんスタジアム、あるいはサンスポーツランド北方ですね。まだ組合せは決まっていませんけれども、県の競技が武雄で開かれます。バドミントンはもう終わりましたけれども、そういうことで県の大会があります。

それと、教員採用試験が6月14日、今月の第2日曜日に開かれました。そして、7月3日の合格発表ということで、教員の成り手不足ということで希望者が非常に少ないということでしたけれども、今年はどうにか1.0倍を全ての職種で超えております。養護の先生なんかは23.6倍ということで非常にすごい数字ですけれども、ただ、もう実際、一次試験はあっておりますが、当日、何人か欠席が出たということで、実際の倍率は小学校で1.2倍ぐらいまで落ちているんじゃないかなと思いますけれども、去年よりも幾らかいいということです。

そういうことで、7月3日に一次合格発表が行われる予定になっています。

それと、今度、2030年から小学校の新しい学習指導要領が動き出しますけれども、そのときからデジタル教科書が正式な教科書として認定されたということで、6月10日に関連の改正法が成立したということで、デジタルだけするか、紙だけですか、ハイブリッドでどちらとも使うかということは教育委員会で決めていくようになります。大体どこでもハイブリッドかなと。どっちともいいところを使うということになると思います。2030年から採択をしますので、その1年前の2029年は臨時教育委員会を7月に開いて、教科書の採択をすることになります。

私の説明は以上ですけど、その後はセパタクローの日程表、中体連、地区中体連、あるいは県中体連の日程表ということで参考までに載せております。

そしたら、この後、こども教育部長の報告まであつて質問を受けたいと思います。

そしたら、江上部長さん。

○こども教育部長

6月の定例会があっております。6月1日から――すみません、これは3月と書いておりますが、6月の誤りですので訂正をお願いしたいと思います。6月1日から6月22日までの会期で議会が行われております。

議案は、条例がございませんでした。予算議案1件です。一般会計補正予算のみでした。

一般質問に関しましては、6月8日から11、12、15日の実質4日間で、13名の質問者のうち、7名の方がこども教育部関係で質問されております。8項目ほど挙げておりますが、主なものについて御紹介します。

(3) 番の奨学金制度についてですが、これは世帯全体で見ると要件の収入について、両親だ

けを見て判断基準にすべきではないかということと、提出書類の簡素化についてありました。答弁としましては、資金となる基金が潤沢ではありませんので、自治体が行う武雄市の奨学金制度につきましては一定の制限が要するという趣旨の答弁をいたしております。市長からは、教育委員会へは柔軟な対応を求めると、今のままの制度でいいとは思わないということを答えられましたので、これは非公開の中で、報告事項で後ほど上げさせていただいて御意見をお伺いし、改めるべきであれば次回以降の教育委員会で御協議をいただくことと考えております。提出書類につきましては、市役所内で確認できるものなどは割愛を検討する旨を答えております。

(4) 番の部活動の地域展開についてです。

新聞報道に接したと、これは佐賀新聞に県内の状況が記事として掲載をされておりました。文科省は今年から6年間で土日の実施をということを示しておきまして、武雄市では、10種目の部活動全てではないんですが、月2回を今年度から4回行うこととしている旨、教育長から答弁をしていただいております。

(5) 番の山内中央公園プールの活用についてです。

小学校の授業で使うことはどうかということで、交通手段の課題が解消できれば、今使用しているプール、東西の小学校のプールに支障が生じた場合の代替施設としては考えられると、これは教育長から答弁をしていただいております。

(6) 番の武雄アジア大学との連携の中で、御船が丘小学校が見学に行っているということから、費用負担はどうなっているかという質問です。見学をさせていただいた小学校側の費用負担はないということで教育長から答弁をしていただいております。そもそも武雄アジア大学はそういったことに費用の負担は要りませんということを示されております。

(7) 番の朝日小学校体育館の維持管理、修繕等についてです。

小学校に限らず、老朽化が進んでいるという指摘がありました。この件については優先順位を配慮して修繕に当たるということで、朝日小学校に関しては劣化診断を行うということを用意として考えておるということで、施設の健全度を把握しながら、また、教育環境を第一に、個別施設計画に沿って整備方法を検討するということを答えております。

以上です。

○教育長

では、部長さんからは6月議会のことについてがありました。

そしたら、私の報告と議会報告について何かお尋ねになりたいことはありますでしょうか。

○A委員

議会報告に関してなんですけれども、(1) 番の多久市の2歳児までの保育料無償化についての回答があったように、武雄市は本当に県内でも保育事業に関する補助金をすごく力を入れてやってくださっていると思います。ただ、今回の多久市の無償化だったり、例えば、大

町町の保育の副食費の無償化だったりとか、あと、転入の子どもの補助だったりとか、利用する人が結構分かりやすい補助事業が周りの市町で行われていて、武雄市は保育補助事業が実際はすごく充実しているのに、伝わっていないような部分もあるかと思うんです。実際に保護者の方でも、北方に実家はあるけれども、大町町の移住支援が手厚かったから大町町に引っ越してきたというお話も過去にお聞きしたこともあって、やはり伝わりやすい、そのような子育て支援事業も今後は武雄市もぜひ検討をお願いしたいなと思ひまして、質問というよりもお願いなんですけれども、よろしくお願いいたします。

○教育長

課長さん、よろしいですかね、お願いということで。

○こども未来課長

はい。

○教育長

ほかにございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

昨日から今日にかけて大雨で対応がばたばたしておりましたけれども、最近起きた事件で気にしているのが、東京の小学校での火災ですね。反省すべきは、普通の学校、ほかの学校もと思いますけれども、出火場所はある程度特定しているんですね。調理室とか理科室とか、火の気のあるところから火が出るということで避難訓練をしていますけれども、今回のように音楽室から火が出るというのは、武雄市でも想定しない訓練をしていますので、来月に校長会もありますので、もう一回、避難ルートですね、どこでも学校の端っこにあるんですよ。3階の端っこにあって、音楽室に入る手前に音楽準備室があるというのが一般的なんですね。やっぱり音が出るので、普通教室からは離れたところに。だから、その準備室から火が出たら廊下に出られないという構造になっているところがありますので、もう構造上はどうしようもありませんので、いろんなところから火が出るということをですね。失火の可能性が出てきていろいろ事情聴取があっているようなんですけれども、思わぬ方向に展開していますが、そういったことで学ぶべきものは学んでいかななくてはならないなと。

ここからしか火は出ないという固定概念がありましたけれども、どこから出るか分からないと。不審者対応のときはどこから入ってくるか分からないということで、年ごとにここからとかするときがありますけれども、火事とかなんとかは出ないところは出ないという感じでした。校長会も近々ありますので、そういった事件に対する対応を考えていきたいと思っています。

○OC委員

その報道の中で、避難救助袋はあったけれども、使用しようとしたけれども、うまくいかなくてと言われていたんですが、なかなか避難訓練のときもあれを使うというのは、階層が高い学校はあると思うんですけれども、実際にどのくらいやっているんだろうと思いました。

ので、実際こういうことがあると、やっぱり毎年1回は訓練をしておかないと使い切れないだろうなと思いましたので、その辺も今後の訓練の仕方の検討課題かなと。高いところ、3階建てのところあたりはそれがあると思いますので。

○教育長

確かにそこまで使った訓練はしていませんもんね、よほどのときしかね。

○OD委員

私もちょうど同じことを話そうと思っていたんですけど、3階に確かに救助袋はあります。だけど、誰も触ったことがありませんし、消防署からその使い方の指導を受けた記憶も私はないんですね。

それともう一つ、校舎の中にずっと防火扉が設置されていますが、それが閉まった状態というのを子どもたちは一回も見たことがありません。ふだんは触るなど、触ると警報が鳴るからということで絶対触らないということが徹底されているんですけども、もしこれが閉まったときに、あそこを開けたら、押したら開いて逃げることができるんだよということを知っている子どもがどれくらいいるのかなと。そこに教師が臨場していれば、こうやって逃げるんだよと言うことはできるんですけど、必ず教師がいるとは限りませんので、防火扉が閉まった状態であったりとか、器具の使い方とか、まず学校の先生方に見てもらいたいですし、知っておいてもらいたいですし、ぜひそういうことも含めた避難訓練を計画していただければなと思った次第です。

○教育長

防火扉は火事がないときでも、何か操作すれば閉めることができるんですかね。

○教育総務課長

防火扉は手動でも開けたり閉めたりはできると思います。

○教育長

手動で。何かに影響するというわけではないんですね。

○教育総務課長

特段影響はないと思います。

○教育長

閉めてもいいと。

○教育総務課長

はい。

○教育長

何か工夫をしないとイケないですね。ここからは絶対火は出ないということはありません。確かにそのときの状況では訓練もしていないからですね。いつものとおりでしているからですね。

それと、相知のほうで水難事故がありましたけれども、武雄も危ないところがありますので、これについても通知をしています。また校長会でも徹底をしていきたいと思います。

本当に忘れた頃にこういった水難事故は起きますので、そういう対応もしていかななくてはならないと思っています。

ほかにございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

では、一応、教育長と部長からの報告については終わりたいと思います。

5 番目、議事に入っていきます。

では、(1)提出議案、第 5 号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について。

○教育総務課長

資料のほうは 7 ページをお願いします。

第 5 号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱について御説明いたします。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定により、教育委員に関する事務の管理及び執行状況について点検、評価を行い、その結果を報告書として議会に提出いたしまして、また、公表しなければならないと定められております。

令和 7 年度武雄市の教育で具体的施策を挙げておりました事業について点検評価をしていただく委員の委嘱について、武雄市教育委員会評価委員会設置要綱の規定に基づき、承認をお願いするものでございます。

今回、委員に予定している 5 名の方につきましては資料のとおりとなりますけれども、全員が再任の方で、皆様快く承諾をいただいております。任期については、令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日までの 1 年間です。

説明は以上となります。よろしくお願いいたします。

○教育長

そしたら、毎年 7 月になってから評価委員会というのを開いておりますが、その委員さんの委嘱ということで、中身は非公開の議案のときに協議事項で上げますけれども、委員さんの委嘱ということで議案が上がっております。

委員さんの委嘱について、承認をいただく委員さん方は挙手をお願いします。よろしいでしょうか〔賛成者挙手〕。

ありがとうございます。では、第 5 号議案 武雄市教育委員会評価委員会委員の委嘱については了承されました。

続きまして、第 6 号議案 武雄市子ども・子育て会議設置要綱の一部を改正する要綱について。どうぞよろしくお願いいたします。

○こども未来課長

資料の 8 ページをお願いします。

第 6 号議案 武雄市子ども・子育て会議設置要綱の一部を改正する要綱について御説明い

たします。

まず、この要綱につきましては、子ども・子育て支援に関する事務を総合的かつ計画的に実施するに当たり、子ども・子育て関係者の方から広く意見を聴取するために会議の設置を行っているものです。

この中では、所掌事務や組織等、必要な事項を定めております。

今回の改正の理由といたしましては、児童福祉法の一部改正に伴いまして、同法第33条の15第1項における虐待に関する報告を行う審議会等として、武雄市子ども・子育て会議を位置づけるために当該設置要綱の一部を改正するものです。

ここでいう虐待に関する報告というところに関しましては、放課後児童クラブや小規模保育事業、乳児等通園支援事業、通称誰でも通園制度等の従事者による児童虐待を把握した際は、事実の確認を行いまして、指導、または助言、その他必要な措置を講じることとされております。これらの措置を講じたときに、速やかにその内容を審議会等に報告するものとなっております。

改正の内容のところですが、新旧対照表のほうをお願いいたします。

所掌事務を定めた第2条において、第4号、「児童福祉法（昭和22年法律第164号）第8条第3項の規定に基づく児童福祉に関すること。」を追加し、児童虐待に関する措置等を報告する審議会等として武雄市子ども・子育て会議を位置づけております。

施行日は公布の日としております。

なお、要綱改正につきましては市長部局のほうにお願いをするため、総務課のほうへ改正の手続きを行いたいと思っております。以上です。

○教育長

今の要綱の一部を改正する要綱ですが、何か御質問、御意見等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、第6号議案 武雄市子ども・子育て会議設置要綱の一部を改正する要綱について、承認いただく方は挙手をお願いします〔賛成者挙手〕。

ありがとうございました。第6号議案は承認いただきました。

では、(2)番、報告事項ですが、8項目ございますけれども、そのうちの6項目、⑥までが審議会委員とか協議会委員の委嘱関係ですので、一括して報告をしていただきます。はい、どうぞ。

○教育総務課長

1から6は教育総務課からの説明となりますので、一括して説明をしたいと思います。

①武雄市子どもの貧困対策会議議員、②武雄市子ども・子育て会議委員、③武雄市図書館・歴史資料館協議会委員、④公民館運営審議会委員、⑤学校給食センター運営委員会委員、⑥武雄市子育て総合支援センター協議会委員につきましては、各団体より推薦いただき委嘱

をしている状況でございます。各委員会委員の氏名、任期等の詳細につきましては、資料で御確認いただければと思います。

以上、御報告いたします。

○教育長

今の委員さんの委嘱について、①から⑥までの項目について何かお聞きになりたいこと等ありますでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、報告事項ですので、了承はいいですね。

では、⑦番、図書館の選書について何か補足説明等はございませんでしょうか。いいでしょうか。

○図書館・歴史資料館長

ありません。

○教育長

じゃ、いつものとおり、図書の選書について何かお聞きになりたいようなことはございませんでしょうか〔「なし」と声あり〕。

そしたら、⑧各課からの行事報告ですが、まず、補足説明で文化課のほうからよろしくお願いします。

○文化課長

資料32ページをお願いいたします。

現在、武雄市文化施設のあり方検討委員会を設置いたしまして、文化会館大ホールを含めた市内文化施設の在り方と今後の文化振興について、将来を見据えた協議、検討を行っているところでございます。

市民の皆様から幅広い意見をいただき、今後の委員会での協議の参考とすべく、「武雄の未来の文化を考えよう！」と称しまして、7月28日の若木公民館を皮切りに、8月中旬にかけて、ワークショップ形式の座談会を5回計画しているところでございます。

参加申込みににつきましては、各開催日の1週間前までにウェブフォーム、電話、メールで受付を行います。チラシの中にも記載しておりますが、文化活動を行っている方、行っていない方、若い世代、子どもたちなど、みんなの声を聞きながら、未来の武雄の文化と一緒に考えていければと考えております。

○教育長

文化課より補足説明がございましたけれども、ほかの課からの補足説明、行事関係で追加でありませんか〔「なし」と声あり〕。

じゃ、今の文化課からの説明も含めまして、各課からの行事報告についてお尋ねになりたいようなことはありませんでしょうか。はい、どうぞ。

○OC委員

ちょっと聞こうかなと思っていたんですけれども、「武雄の未来の文化を考えよう！」というチラシで、文化活動を行っている方、行っていない方、若い世代、子どもたちなど、みんなの声を聞きながらということで非常に広い門戸といたしますか、参加のことなんですが、文化を考えようと言われたときに何と答えるかなと、何をイメージして参加すればいいのかなと思ったんですよね。下の吹き出しのところを見れば少しそのイメージが浮かぶんですが、中身はどういうものになるという予測をされているんですかというのを聞きたかったですね。

○教育長

はい、どうぞ。

○文化課長

現在、この発足につきましては、大ホールをどうするかというのが一番の問題でこの検討委員会を発足したところなんですが、将来を考えましたら、大ホールだけに限らず、市内には文化施設等ございますので、市内の文化施設はどうあったほうがいいとか、今後の文化振興には担い手が必要ですので、若い人の担い手が必要となってきますので、若い人たちがこういう活動をやってほしいな、こういう活動をやるにはどういった場所が欲しいのかな、そういった広い意見を聞きながら、問題になっているのは大ホールですけれども、大ホールだけじゃなくて、広く施設のこと、今後の文化のことを考えてしていきたいということで、ただ、なかなか進め方が難しいこともありましたので、ファシリテーターとして書いていますが、永松さんのほうに御協力をいただきながら、堅苦しくならなく、広く意見が聞けるような形で行っていただければと考えているところでございます。

○OC委員

分かったようで分からないような感じですが、やっぱり参加するには目的がある程度見えたらほうがいいのかなとも思いますし、堅苦しくならないように自由に発言ができるというのは非常にいいことだと思うんですが、自由というのは非常に難しくて、何を言えばいいのかなと逆に思うこともあるかなと思いましたので、お伺いしました。その辺を考慮していただければと思います。

○教育長

ありがとうございました。

ほかに、この文化関係以外でもいいですので、行事について。はい、どうぞ。

○OD委員

子育て支援センターが行っているおひさまフェスタに参加というか、見に行ってみいました。武雄市内外からたくさんの親子、600名以上の参加があったと伺っております。会場も手作りのおもちゃや遊具であふれておりましたし、温かい雰囲気の中で親子が触れ合っている姿はとてうれしく私も見たところです。

その中で、中高校生のボランティアの子どもたちが、幼児、乳児のお子さんたちを一生懸

命あやしている、一緒に遊んでいる姿が見られました。最初は恐る恐るという様子でしたけれども、だんだん触れ合っていくうちにどちらも打ち解けてきて、とてもすてきな場面を見ることができました、中高校生にとってはそういう体験がやっぱり自分もこうやって大切に育てられてきたんだということにつながる、自分を確信するいい場面だと思います。ぜひいろいろなところにこのボランティアを広げていっていただけたらと思います。

それから、たくさんのお譲りを準備してもらっていました。今年は幼児服ぐらいまでではなくて、小学生までも着られるような服もあって、私もちょっと気になる御家庭等に何点かお届けをしたんですが、大変助かりました。ぜひこのような取組を広げていっていただけたらと思います。以上です。

○教育長

何か一言コメントありますか。

○こども未来課参事(子育て総合支援センター長)

現在、少子化ということで、小さな子どもさんと触れ合ったことがない中学生、高校生も結構いらっしゃるんですけども、今回30名程ボランティアの方に来ていただいて、本当に楽しそうで全員が笑顔で一日過ごせたなと思っています。また10月にフェスタを開催しますので、ボランティアで来ていただけたらと思って、御案内を差し上げようと思っています。

○教育長

では、その他に移りまして、来月の定例教育委員会ですが、7月23日木曜日15時と、場所はここです。よろしいでしょうか。7月23日15時からということでよろしくお願ひしたいと思っています。この日は雄武町との直前ですので、雄武町への出席依頼とかも来るかと思っています。

では、長時間になりました。以上をもちまして、6月の……

○新文化交流拠点整備室長

すみません、文化施設の管理運営計画の御報告をかいつまんで説明させていただければと思います。資料のほうを概要版と本編とつけておりますけど、概要版を使いまして報告をさせていただければと思います。

この計画は、これまで策定を行いました文化のまちづくり構想であったり、整備基本計画で取りまとめた基本理念やコンセプトを具現化するための運営の方針を示すものとなっております。

今回、管理運営のコンセプトいたしまして、新しい武雄カラーをつくり出すとしておりまして、これを実現するために具体的な取組方針といたしまして、つなぐ、つくる、広げるという3つの大きな方針を示しておりまして、それぞれどういったことを行っていくかというところを示しております。

3の事業計画のところなんですけれども、これまでの文化会館、自主事業と貸し館事業という大きな2本の柱の事業展開を行っていましたけれども、新施設を拠点に、自主事業につ

いてこれまで以上に取り組んでいきたいということで考えております。

次のページを御覧いただきたいと思います。

4の施設管理運営計画というところになります。ここでは、利用規則であつたり使用料などについて記載をしているところでございます。

今回、既存の文化会館と変わりますところが、例えば、申込みの区分のところなんですけれども、貸出区分といたしまして、例えば、多目的ホール以外の諸室については利便性の向上につながるよう1時間単位での貸出しを行うとか、あとは開館日、休館日についても、これまでより休館を減らしまして、年間の開館を増やし、たくさん御利用いただけるようにというところで考えているところでございます。

5の組織のところですが、運営主体につきましては、公民館と一体的、効率的な運営を図るため、当面の間は直営で運営を行いたいと考えておりまして、一部業務委託を図りたいということで考えております。

最後に、開館までのスケジュールですが、今の施設につきましては建設工事を令和9年1月末までの工期で行いたいと考えています。また、隣接する創作棟につきましては、現勤労青少年ホーム等を解体後、令和9年度に建設を始めまして、10年度の開館を目指しているところでございます。この計画につきましては、今後、市のホームページのほうで公表いたしまして、この計画に基づきました施設の設置条例等を12月の議会で上程を予定しているところでございます。

なお、現在進めております建設工事の進捗についてでございますけれども、1・2階の躯体の工事を進めながら、現在、屋根の鉄骨のほうを組んでいる状況となっております。

また、4月の教育委員会の中で愛称募集の件を御報告させていただきましたけれども、5月1日から1か月間実施いたしまして、全国より400件を超える応募をいただいているところでございます。今後、選定委員会のほうにおいて選定を行いまして、9月頃に公表を予定しているところでございます。

○教育長

説明でしたけれども、お聞きになりたいことがありますでしょうか〔「なし」と声あり〕。

この後、聞く機会がありますので、また気になられたらいろいろお聞きになればと思っています。室長さん、これでよろしいでしょうか。

○新文化交流拠点整備室長

はい。

○教育長

以上をもちまして6月の定例教育委員会を終わりたいと思います。御苦労さまでした。

午後4時45分 閉会